

深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー

「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校 学校教育目標

「人と人のつながりを大切に、豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

プログラミング授業

2月22日（火）3・4限、6年生がプログラミング授業を行いました。本校の山口主事（事務職員）を講師とし、一人1台PCを使用して行いました。

プログラミングの基礎を確認し、マイクロビットを使用して、人感センサーの仕組みについて学びました。センサーに反応して電球がつく仕組みを目の前で見てその仕組みを作るプログラミングを体験しました。授業後は、PCを使用した「授業についてのアンケート」にWeb回答して提出しました。先生の指示に従いPCを的確に操作する姿はさすが6年生でした。



「横断歩道ペイント」リニューアル

2月22日（月）国道306号「長澤町」信号交差点の横断歩道の白線ペイントが一新されました。「深伊沢小学校西」信号交差点も併せてリニューアルされ、横断歩道がはっきりとその存在を示しています。

小学校では、駐在（西さん）の指摘を受け、自動車運転手に認識してもらえるよう横断歩道はしっかり手を挙げて渡るように改めて指導しました。事故の無い安全な登下校が実現し続けますよう実行していきましょう。

日の出橋西
交差点



長澤町
交差点



授業参観

2月25日(木)1~3限、授業参観を行い、翌日の「6年生を送る会」に向けた各学年リハーサルの様子を保護者に参観していただきました。コロナ禍にあつて『密』をできるだけ避けるように、体育館において時間を区切って行いましたところ、延べ162名の保護者に来校していただきました。

3学期に入ってから練習してきた各学級の出し物に一生懸命取り組む児童の姿はカッコよかったです。



的当て板一部倒壊

2月23日(火)、運動場プール前にある的当て板が経年劣化と強風により、一部が倒壊しました。幸いなことにこの倒壊による人的被害はありませんでした。24日(水)には、倒壊する可能性のある場所をロープとカラーコーンで囲い、近寄れないようにしました。

関係者と連携し、なるべく早く劣化している的当て板を撤去する予定です。少し時間がかかりますが、安全が確保されるまでは、ロープとカラーコーンで囲まれた所への立ち入りを禁止しますので、運動場を利用する際には気をつけてください。体育の授業はもちろんのこと、休み時間も体育施設開放においても同様です。ケガ無く安全第一で利用してください。

